

## 会 告

### 他学会と相互便宜供与のお知らせ

最近の科学技術はあらゆる専門分野の総合技術でありまして、学協会の研究活動においても相互に深い関連が生じてまいりましたので、このたび、有志下記学協会では会長懇談会を設けました。

その懇談会の申し合わせにより下名学協会は相互会員に門戸を開放して、お互の会員に便宜をはかり、学会活動を広く展開することによつて学問の向上に資することにいたしました。

具体的には参加学協会の本部、支部が主催する事業のうち、他の参加学協会会員の利用に供し得る事業を通知し、希望者に対してはその学協会会員に準ずる取り扱いをいたすことになりました。下記ご承知おきの上ご利用くださるよう希望いたします。

#### 記

#### 1. 相互会員の利用に供し得る事業ならびに範囲

- (1) 講演会、講習会、公開座談会などの集会事業への出席

- (2) 特定の会誌、論文集など刊行物の入手  
(3) 図書館(室)の利用  
(4) その他適当な事業

#### 2. 通知の方法

参加学協会の機関誌に告知板を設けて主催学協会各事業の主題、実施時期、申込先などを掲載するからそれによつて承知されたい。

#### 3. 利用上の注意

- (1) 申込方法その他すべて主催学協会の規程、注意事項に従うこと。  
(2) 詳細を知りたい場合は直接主催学協会へ問い合わせること。  
(3) 利用に際しては所属学協会名を明記すること

#### 加盟学協会

電気学会 電気通信学会 土木学会  
日本化学会 日本機械学会 日本建築学会  
日本鉄鋼協会 日本物理学会

## 第70回講演大会案内

— 10月13日～16日 —

第70回講演大会は九州地区で開催されることになりました。今回は従来とかわり、日本金属学会と開催地および開催日が違っております。しかし両学会に所属されている会員の方々はどちらにも出席できるように日程がくまれています。多数ご出席下さるようお願い申し上げます。なお、参考までに日本機械学会の大会日程もかかげました。

本会講演プログラム見学会などの詳細は決定次第、本会会告欄に発表いたします。

#### 日本鉄鋼協会講演大会

1. 会場 九州工業大学 北九州市戸畑区中原

2. 会期 昭和40年10月13日(水)、14日(木)、15日(金)、16日(土)…見学会  
3. 講演論文集 「鉄と鋼」第51年第10号(9月号)、第11号(10月号)を論文集として発行いたします。

#### 日本金属学会講演大会

1. 会場 九州大学工学部 福岡市箱崎  
2. 期日 昭和40年10月18日～20日

#### 日本機械学会講演大会

1. 会場 九州大学工学部  
2. 期日 昭和40年10月16日～20日

## 石原研究奨励金候補研究募集について

— 締切 9 月 30 日 —

鉄鋼に関する研究の振興とその実際化を図るため、故石原米太郎氏の寄贈に係る石原研究資金によつて、本会に「石原研究奨励金」の制度が設けられていますが、今回のはつぎの要項により第6回の候補研究を募集します。

### 1. 交付対象

鉄鋼の学術および技術に関する研究に従事する個人または団体（研究者は原則として本会会員とする。ただし共同研究の場合本会会員以外の者が参加することを妨げない。）

### 2. 研究内容

- イ. 研究途上にあるもの、またはこれから始めるものでもよい。（本奨励金を受けることによつて開始するものを含む）
- ロ. 基礎研究、応用研究のいずれでもよい。
- ハ. 個人研究、共同研究（他の分野との共同研究を含む）のどちらでもよい。

### 3. 交付金額

総額 70 万円以内

### 4. 選定方法

本会内に設けた審査委員会で選考する。

### 5. 推薦者

候補研究の推薦者は本会役員（理事、監事、前会長、支部長、評議員）とする。研究者本人の直接申込みを受けない。

### 6. 推薦書記載項目

推薦書用紙希望の方は事務局に申し出ること。他の用紙を使用する場合は下記項目を記載すること。

- 1. 推薦者氏名 2. 研究題目 3. 研究者住所、氏名、職業、年令 4. 推薦理由 5. 研究費の現状 6. この奨励金の希望金額 7. 希望金額の内訳 8. 研究計画の大要 9. 研究者の主な実績、10. 研究者の略歴

### 7. 推薦締切 昭和40年9月30日

### 8. 推薦書送付先

東京都千代田区丸ノ内 1-1 日本交通公社ビル8階  
日 本 鉄 鋼 協 会

### 9. 報 告

本奨励金を受けたものは、年2回の中間報告その他随時必要な報告、結果の報告を提出しなければならない。結果の報告は原則として公表するものとする。

## 海外鉄鋼事情調査委託の停止について

本会では従来会員の海外出張に際して調査費を交付し鉄鋼関係事項の調査を委託するとともに、旅費の補助などにも資して参りました。最近は自由化により海外渡航が容易となり、渡航者が増加するとともに本会に対する調査委託申請も増加しまして本会の経費上の制約のため

委託調査の選定が困難となつております。

このため、去る4月21日の理事会においてこの調査委託を停止することを決定いたしましたのでお知らせいたします。

## 日本学術会議会員選挙規則一部改正について

日本学術会議ではこのたび会員選挙規則一部を改正し本年11月25日が選挙期日である第7期会員選挙から適用されますが、その主要点は次の通りであります。

所属地方区の変更を伴う異動届は選挙の行なわれる年の7月20日までに提出されたものに限

り有権者名簿を修正する。（それ以後に提出された場合には有権者は地方区選挙については選挙期日現在の勤務地あるいは住所に関係なく、名簿記載の地方区に所属するものとして投票することとなる。）

### 工学研究者の最近の研究題目調査依頼

日本学術会議第5部では、これまで関係各方面のご協力を得て、わが国における代表的工学研究者および技術者の研究題目を調査し、その整理結果を「工学研究者名簿」として刊行し、研究連絡の一端に資してまいりました。

この工学研究者名簿の現版が刊行されてからはや数年を経、利用者の方々よりその改訂を望む声が多く、第5部でも収録内容などに検討を加え、「工学研究者要覧」と名を改めて刊行いたすことになりました。

会員で関係のある方は下記形式でご通知下さるようお

願いたします。本要覧は昭和40年末頃日刊工業新聞社より刊行される予定です。

**提出先** 東京大学工学部船舶工学科 吉識雅夫  
東京都文京区本郷 7-3-1

**本件照会先** 日本学術会議事務局第5部係  
東京都台東区上野公園 (Tel 821-3751)

**記入の期日** 昭和40年2月1日現在

**記入用紙提出期限** 昭和40年7月中旬

### 記入用紙見本

#### 工学研究者要覧 記入用紙 (民間企業用)

日本学術会議 第5部  
1965-3-1

① ローマ字氏名 (年 月 日生)		② 最終学歴 (年 月 日卒)		学位	③ 勤務先 職名		④ 所属学会 (主なもの)			
⑤ 専門 (主とする研究事項) : 該当する専攻項目を○で囲んでください。2段で表示されている専門では下段のうちから選んでください。2項目以上に該当する場合にはそれぞれを○で囲んでください。										
応用物理学				航空学						その他
応用物性、応用力学、光学、電子線・X線、測定技術、工業計測、原子核、放射線				空気力学、航空機構造、安定操縦性、航空機設計、航空原動機、航空機器および整備、航空材料、航空機製作、宇宙工学						
材料、設計		流体		熱		工 作		各種機械		その他
機械材料学、材料力学、材料試験要素、材料潤滑		流体力学、水力学、空気圧機械		熱理論、蒸気動力・内燃機関、燃焼装置、冷凍・空気調和		工作機械、鑄造・型加工、溶接		自動車、精密機械、産業機械、事務機械		経営・管理、工場設計
電気工学			電力			応用				
物理・理論、計測、化学・材料			部品・機器、発送配電			通信・電波・電子、電力応用・電鉄、照明・電熱、制御・計算機、電気音響、放送テレビ、弱電応用、原子力				
造船学										
船型学、運動性能、強度および振動、材料、基本計画、構造設計、艦装設計、生産管理、溶接、船体建造、艦装										
土木工学		土質		交通		河 港		衛生		計 画
力学、構造、橋梁		力学・基礎		道路、鉄道、港湾		水理、河川、海岸		上水道、下水道、環境衛生		都市、地方、国土
建築学										
材料、施工、構造(力学を含む)、防災、計画原論(設備を含む)、設計計画、意匠(建築論を含む)、歴史、都市計画、経済(住宅問題を含む)										
鉱山学										
応用地質、探査、探鉱、採炭、採石、採油、選鉱、選炭、保安、鉱山施設、製錬、分析										
金属工学										
金属物理、金属化学、鉄鋼製錬、非鉄製錬、鉄鋼材料、非鉄材料、加工、鑄造、溶接、熱処理、粉末冶金、分析、検査										
応用化学										
無機化学工業、電気化学、窯業、有機化学工業、染料・染色、合成化学、高分子化学、油脂化学、燃料化学、工業分析、化学工学、工業物理化学										
⑥ 最近の主な研究題目					⑦ 最近の論文 (題目、掲載誌名、年月)、学位論文、その他主な研究業績					

#### 本カードの記入要領

- 記入の際の文字については
  - 青または黒インキを御使用ください。
  - 文字は楷書を御使用ください。
  - ローマ字での姓表記は大文字を用いてください。
  - 数字は算用数字を御使用下さい。
- 所属学会の記入は3学会までとします。
- 主とする研究事項は最近の研究題目に関係すると思われるものを○で囲んでください。

#### 工学研究者要覧概要

- わが国における代表的な工学研究者の要覧を作成しようという計画で、これまで数回にわたって改訂版が出版されています。
- 収録される工学研究者の範囲は、工学の研究者、技術者約1万名であって、その所属を問いません。この用紙を提出して頂く方は、日本学術会議会員選挙権を有する者で、大学またはそれと同程度の学歴があり、10年以上の研究歴を有し、現在研究専任でなくてもよい。ただし大学院博士コース卒業者はこれを3年の研究歴とみなし、また大学教授はすべて有資格者とします。
- 記入の期日：昭和40年2月1日現在とします。
- 記入事項は所属と研究事項です。
- 記入用紙提出期限：昭和40年4月末日
- 提出先：東京大学工学部船舶工学科 吉識雅夫 (東京都文京区本郷一丁目)
- 本件照会先：日本学術会議事務局第5部係 (東京都台東区上野公園 電話 (821) 3751)
- 本要覧は昭和40年末頃日刊工業新聞社より刊行される予定です。

## 学 協 会 記 事

### 第8回自動制御連合講演会

— 11月21日～23日 —

- 主催学協会** 計測自動制御学会, 中部自動制御研究会, 日本機械学会, 日本自動制御協会, 日本繊維機械学会
- 参加学協会** 応用物理学会, 化学工学協会, 計装研究会, 電気学会, 電気通信学会, 日本鉄鋼協会, 第8回連合講演会幹事学協会, 日本自動制御協会  
(京都市左京区山端一丁田町 京都大学工学研究所修学院分室内)
- 開催月日** 昭和40年11月21日(日), 22日(月), 23日(火)
- 会場** 京都大学工学部 (京都市左京区吉田本町)
- 講演申込**
1. 講演希望者は指定の申込用紙により, 所属の主催または参加学協会に申し込んで下さい。
  2. 講演内容はすでに発表されたものでもさしつかえないが, なるべく最近の研究に属するものが望ましい。
  3. 講演時間は約20分(討論を含む)の予定
  4. 講演の採否などは講演申し込みをうけた学協会に一任せられたい。
  5. 申込用紙が不足の場合には所属の学協会へ申し出ること。
  6. 部門 第1部 自動制御理論  
第2部 自動制御要素  
第3部 自動制御の応用  
第4部 計測
- 8月20日 (所属学協会必着)
- 講演申込締切期日** 聴講者のテキストとし, あわせて講演時間の短縮, 掛図の節約を図るため講演者全部の講演前刷を作ります。講演者は前刷原稿を必ず期日までに日本自動制御協会宛提出して下さい。
- a) 前刷原稿締切期日 昭和40年9月20日
  - b) 前刷原稿は規定の原稿用紙2枚(図表, 写真を含めて邦文にて2600字)に明瞭に墨書して下さい。なるべく余白をさけるよう留意して下さい。
  - c) 前刷原稿の用紙および書き方の詳細は幹事学協会から講演申込者に送付いたします。
  - d) 講演前刷はオフセット印刷になりますから写真も入れられます。所定用紙以外の用紙に書いた原稿は受けません。
  - e) 前刷予定価格は900円です。送付希望者は送料100円をそえて申し込んで下さい。

さい。

特別講演 3題程度  
懇親会・見学会 未定

### 第12回腐食防食討論会

— 11月9日～12日 —

- 場所** 名古屋市中区白川町3の1  
(市立名古屋科学館内 中部科学技術センター)
- 期日** 昭和40年11月9日(火)～12日(金)
- 討論題目** 11月9日～11日. 午前9時開始
- I 主題: (1) 防食皮膜の品質とその試験法  
(2) 電気防食
  - II 一般: 主題以外の研究発表  
(講演時間は討論を含めて約25分程度)
  - III Informal meeting: 研究者の自由討論.  
当日会場に時刻・場所を発表. 夕食付  
主題: (a) 不働態とアノード皮膜  
(11月10日夜)  
(b) 応力腐食割れ } (11月11日夜)  
(c) インヒビター }
- 懇親会** 11月9日講演終了後(午後5時30分頃)  
中区白川町2の16 名古屋観光会館
- 見学会** 11月12日 本田技研鈴鹿製作所  
御在所岳コース
- 講演申込締切** 7月末日  
詳細は下記申入先にご連絡下さい。
- 講演要旨原稿締切** 8月末日  
申込書受理と同時に実行委員会所定の原稿用紙を発送します。
- 参加申込締切** 9月末日
- 申込先** 名古屋市昭和区御器所町  
名古屋工業大学金属工学科  
腐食防食討論会実行委員会

### 単結晶作成法講習会

— 7月20日～23日 —

- 主催** 日本物理学会
- 期日** 昭和40年7月20日(火)～23日(金)
- 会場** 学習院大学(東京都豊島区目白町)
- 定員** 500人(先着順)
- 聴講料** 一般 5000円, 会員 3500円,  
学生 3000円(テキスト代を含む)  
当協会会員も日本物理学会会員と同じ取り扱いを受けられる。

テキスト代 500 円 (ただし聴講料を納めた者には 1 冊  
無料配布)

申 込 先 東京都本郷局私書箱 28  
(社団法人 日本物理学会)  
Tel 813-5526 (代表)

金属電子論入門セミナー  
—— 9 月 1 日～3 日 ——

主 催 日本金属学会  
協 賛 日本鉄鋼協会ほか 11 学協会  
会 場 石川島播磨重工業(株)  
豊洲総合事務所 4 階ホール  
(東京都江東区深川豊洲 2～3)  
期 日 昭和40年 9 月 1 日(水)～3 日(金)  
申込締切 7 月 20 日  
定 員 200 名  
聴 講 料 会 員 4500円 学生会員 1500円  
非会員 9000円 学生非会員 3000円  
(テキスト代を含む)  
昼 食 代 600 円 (3 日分)

協賛学協会の会員は金属学会会員と同様の取  
り扱いになります。詳細は金属学会にお問合  
せ下さい。

申 込 先 仙台市南町69 日本金属学会  
軟 鋼 の 塑 性 セ ミ ナ ー  
—— 8 月30日～31日 ——

主 催 日本金属学会  
協 賛 日本鉄鋼協会ほか 11 学協会  
会 場 石川島播磨重工業(株)  
豊洲総合事務所 4 階ホール  
期 日 昭和40年 8 月30日(月)～31日(火)  
申込締切 7 月20日  
定 員 200 名  
聴 講 料 会 員 3000円 学生会員 1000円  
非会員 6000円 学生非会員 2000円  
昼 食 代 400 円 (2 日分)  
協賛学協会の会員は金属学会会員と同様の取  
り扱いになります。詳細は金属学会にお問合  
せ下さい。  
申 込 先 日本金属学会

## 刊 行 図 書 分 譲 案 内

### 訪英鉄鋼視察団報告書

## I. 英国鉄鋼業の現況 総括編

### (1) 内 容

1. 鉄鋼業を中心にした英国の一般状勢
2. 歴史的背景と地理的分布
3. 構造および組織
4. 原料事情および立地条件
5. 価格政策および市場構造
6. 工場建設と投資
7. 製鉄および製鋼関係技術
8. 圧延および製鋼関係技術

9. オートメーションの現状とその研究

10. 研究開発および品質管理組織

11. 労働および教育訓練

12. 英国鉄鋼協会総会の模様

(2) 頒 価 会 員 600円 (送料1部 60円)  
非会員 900円

(3) 申込方法 「視察団報告書・総括編」および送付先を明記、代金ならびに送料を同封のうえ、現金書留にてお申込み下さい。

### 訪英鉄鋼視察団報告書

## II. 英国鉄鋼業の現況 各論編

### (1) 内 容

1. 製鉄について
2. 製鋼について
3. 連続鑄造について
4. 条鋼圧延について
5. 厚板圧延および熱間帯鋼圧延について
6. 薄板および表面処理について
7. 製管工業について
8. オートメーションの現状とその研究について

9. 工場建設について

10. 研究について

11. 鉄鋼業標準化について

(2) 頒 価 会 員 1,200円 (送料1部)  
非会員 1,800円 (120円)

(3) 申込方法 「視察団報告書・各論編」および送付先を明記、代金ならびに送料を同封のうえ現金書留にてお申込み下さい。

## III. 鋼の脱酸の物理化学的原理

### (1) 内 容

1. 鉄と酸素
  2. 各種元素の脱酸能
  3. 溶鉄中の酸素の活量におよぼす脱酸元素の影響
  4. 脱酸反応物の生成と溶鋼からの分離
  5. 鋼の再酸化
  6. 脱酸元素とイオウ、窒素との反応
  7. 真空中の鋼の脱酸
  8. 将来における研究の動向と内容
- (2) 著 者 A. M. SAMARIN (ソ連)

(3) 校 閲 的場幸雄

(4) 訳 者 九州大学工学部教授鉄鋼冶金教室  
工博 川 合 保 治  
東北大学選鉱製錬研究所教授  
工博 大 谷 正 康

(5) 頒 価 会 員 900円 (送料1部 70円)  
非会員 1,300円

(6) 申込方法 「鋼の脱酸」および送付先を明記、代金ならびに送料を同封のうえ現金書留にてお申込み下さい。

分譲申込先

東京都千代田区丸の内 1-1 交通公社ビル

日 本 鉄 鋼 協 会 電 (212) 7851 (代表)